

## 夏休み

副校長 鈴木 浩

今や「陣ヶ下溪谷」と呼ばれる森の中で、子ども時代をすごしました。川のすぐ脇にすんでいました。当時、この川を「どんどん川」と呼んでいました。ただただ遊んで過ごす毎日。宿題も勉強も何もしなかったのが、8月の終わりになって文字がうまく書けなくなっていることに、われながら驚いたことをよく覚えています。麦茶、すいか、とうもろこし、アイスクャンディ。扇風機、蚊取り線香、線香花火。カブトムシ、クワガタ、かなぶん、蝉、蜻蛉。そして、高校野球。保土ヶ谷球場には足繫く通ったものです。保土ヶ谷公園のひょうたんプール。お肉屋さんのコロケ。祖母の家が高校の前にありましたから、そこにもよく行きました。

60歳をすぎ、子どもの頃を思い出してみても、特に後悔することはありません。もっと勉強すればよかったとか、もっと部活動に熱心に取り組めばよかったとか、そんなふうには思いません。かといって、すごく楽しかった、充実していたとも思わない。ただ、畳の部屋に寝転んで、高校野球中継を見ていた、子どもの頃の夏休みを懐かしく思い出すことができます。

そうやって50年前、40年前を思い出すことができるということが、もしかしたら、小さな仕合せかもしれません。

## 1 学期を終えて・・・

### 1 年生

1 学年主任

入学式は桜満開でしたね。小学生から中学生になり、気持ちを新たにいろいろなことに頑張った1学期だったのではないのでしょうか。クラスも8クラスとなり、多くの友達や先輩、先生方との出会いがありました。初めての授業、初めての移動教室、初めての部活動、とても緊張感のあるスタートだったと思います。5月の自然教室では、300名近くの仲間が、班やクラスに分かれ、飯盒炊飯やチームビルディング、ネイチャーウォークやキャンプファイヤーなどの活動に積極的に取り組み、団結を深めました。全体を通して、話を聞く態度が良くなったり、時間を意識した行動ができるようになったりと、個人としても、集団としても、とても成長が感じられた行事となりました。いよいよ夏休みです。学習面や部活動などにじっくり取り組むチャンスです。しっかり課題と向き合い、成長につなげていきましょう。2学期も、チーム赤学年で保中祭や体育大会、頑張ってください。

### 2 年生

2 学年主任

1 年生から2年生に進級する春休み中に学年の人数が増えることが確定し、1クラス増の9クラスによる新年度のスタートとなりました。学級数が増えるということは、1クラス当たりの生徒数が少なくなるということなので、年度当初は教室が広く感じたと思います。5月の東京校外学習に関する活動を経て、新しいクラスにも少しずつ慣れてきたところで、1学期を終えようとしています。

2学期は、いよいよクラスの「真価」が問われる学校行事が続きます。さらに、3年間の中学校生活も折り返し点を迎えます。部活動や委員会活動において、保土ヶ谷中学校を担う責任ある学年へと成長する時期です。一人ひとりの成長が、学年、やがて学校全体の「進化」につながります。

中学校2年生の夏休み、まずはガムシヤラに駆け抜けた1学期の(心身ともに)疲れを回復し、さらに様々なことを経験し(スポーツ、レジャー、読書、映画鑑賞 etc.)、大いに英気を養って、来るべき「成長と進化」の2学期の糧にしてください。2学年職員一同、みなさんの成長と活躍を楽しみにしています。

### 3 年生

3 学年主任

中学校生活で、行事や部活など様々な経験を通して、大きく成長している青学年の姿に感動した1学期でした。修学旅行では、今までの校外学習よりも、仲間と助け合い、自主的に活動ですること、よりよいものとする事ができ、学年ベストを出す事ができたと思います。

また、部活動の試合を応援して、つらい時も笑顔でプレーする姿に、1年生からの過程を思い浮かべ、みんなの成長に涙がでそうなくらい感動しました。輝く瞬間に立ち合えて嬉しかったです。

2年時にプルスウルトラの精神でパワーアップした青学年、3年生らしく、一生懸命がカッコイイ!姿を行事、学校生活でみせる事ができています。この後2学期には、体育大会と文化祭があるので、さらに、立派な姿をみせられると良いです。

3年生は6月18日(火)～6月20(木)、奈良・京都方面へ3日間修学旅行に行ってきました。

1日目は奈良公園散策、2日目は京都市内を班別自主行動・夜は能鑑賞、3日目は京都市内・校外をクラス別行動という行程でした。

1日目の新横浜駅への集合時点ではあいにくの雨でしたが、京都へ着いた頃には雨は止み、奈良公園での散策も充実しました。事前学習の時に映像で見た東大寺や大仏を目の当たりにした生徒たちはその大きさやオーラに圧倒されている様子でした。

2日目は快晴。京都市内を班別で巡るには少し暑かったです。昨年の鎌倉校外学習では班内分裂が起きたという課題がありました。その課題をクリアできるか心配でしたが、生徒たちは班員で相談してプランを変更したり、何かあったときは先生たちに報告するなど緊急事態に柔軟に対応したりして全班、旅館に帰ってくることができました。能鑑賞も大変興味深い内容で、修学旅行実行委員が舞台上に上がり、能面や衣装を着用したり、楽器を演奏したりなど、貴重な経験をすることができました。

3日目最終日も快晴。渡月橋、伏見稻荷、平等院鳳凰堂、比叡山のコースに分かれクラス別行動しました。2日目のハードスケジュールで少し疲れた表情を見せつつも、抹茶・座禅・八つ橋・友禅染・西陣織の体験を楽しそうに行っていました。

「笑進笑明の絆」(正真正銘にかけて)というスローガンを掲げ、協力しルールを守り、一生に残る楽しい修学旅行にしようと1年前から実行委員を中心に準備を行い、臨んだ3日間。その3日間には1年生からここまで成長し、たくましくなった3年生の姿がありました。その成長した姿を見て嬉しかったのと同時に、「卒業」が迫り、この保土ヶ谷中学校から巣立っていく日が近づいていくと思うと少し寂しさも覚える、そんな修学旅行でした。

素晴らしい学年になるように、残りの中学校生活、教員も生徒も一緒に成長していきます。

